

# 祝 成人



## 主な内容

和寒町総合戦略の概要 P2~5

和寒町成人式 P6

所得税及び復興特別所得税の確定申告が始まります P8~9

平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 P10

# 人口減少と地域経済縮小の克服をめざして！

和寒町版の「人口ビジョン」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定



本町では、これまで人口減少や地域経済の縮小を克服し、“地方創生”の実現に向けた好循環を効果的に生み出すため、地方版の「人口ビジョン」と「総合戦略」の策定に向けて取り組みを進めてきました。

策定にあたり、「町政懇談会」や総合計画審議会委員からなる「まち・ひと・しごと創生町民会議」、「まちづくりシンポジウム」や「ワークショップ」、町議会の「まち・ひと・しごと創生総合戦略策定調査特別委員会」などにおいて、多くの町民や関係者からご意見をいただきましたことに深くお礼申し上げます。

これまでに出された多くのご意見を可能な限り反映しながら、平成28年1月に人口の現状と将来の展望をまとめた「和寒町人口ビジョン」と平成27年度からの5年間の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「和寒町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

今後、「総合戦略」で定めた政策分野ごとの基本目標と効果を検証する数値目標（KPI）の実現に向け、各種施策に取り組んでいきます。

また、毎年度実施結果及び効果を検証しながら、必要に応じて総合戦略の見直しをおこないます。



## 策定の経過

### 平成27年

- 6月1日 第1回庁内プロジェクトチーム会議
- 6月4日 総務福祉常任委員会
- 6月8日 町議会全員協議会
- 6月19日 特別委員会設置
- 7月14日 第1回町民会議
- 7月30日～8月13日、29日 町政懇談会
- 8月14日 第1回特別委員会
- 8月31日 まちづくりシンポジウム
- 9月15日 まちづくりワークショップ（役場職員）
- 9月18日 第2回町民会議
- 10月28日 第2回特別委員会
- 10月30日 第2回庁内プロジェクトチーム会議
- 11月30日 第3回町民会議
- 12月19日 関係機関への意見照会
- 12月15日 第3回特別委員会
- 12月22日 第4回町民会議

### 平成28年

- 1月20日 第4回特別委員会

次ページ以降に「人口ビジョン」と「総合戦略」の概要版を掲載します。  
全体版は、町のホームページからご覧になれます。



# 人口ビジョン (概要版)

本町の人口の現状と長期的な将来 (2060年) の展望をまとめたものです

## 【現状と課題】

### 自然動態 (出生・死亡)

- ・出生数は減少傾向にあり、H26年は17名
- ・平成20～24年の合計特殊出生率(※)は、1.54。北海道 (1.25) や全国 (1.38) と比較し、高い水準にある。
- ・死亡数は、H26年52名と近年横ばいに推移している。
- ・昭和62年以降、出生数より死亡数が上回る自然減が続いている。

※合計特殊出生率：人口統計の指標、15歳～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が一生の間に生む子供の数に相当する値

### 社会動態 (転入・転出)

- ・転入・転出ともに減少傾向。転出数が転入数を上回る転出超過の状況が続いている。
- ・転入は、男性は20～24歳、女性は30～34歳が多い。
- ・転出は、男女とも就職や進学に伴う20～24歳の年齢階級前後が多い。
- ・転入者数から転出者数を引いた純移動数は、15～29歳が大幅な転出超過。
- ・70歳以上の転出超過の傾向も見られる。

以上のことから、町独自に将来人口を推計すると、2060年には1,019人になると見込まれます。

(下グラフ)

そこで・・・

## まち・ひと・しごと創生総合戦略

を策定し・・・

人口減少対策に関する5年間の目標や施策の基本的方向、具体的な施策

戦略に基づき、  
事業を着実に実施

### 【人口の将来展望】

◆合計特殊出生率の向上

**2040年に1.80へ**

◆社会減の抑制

転出超過の移動率を

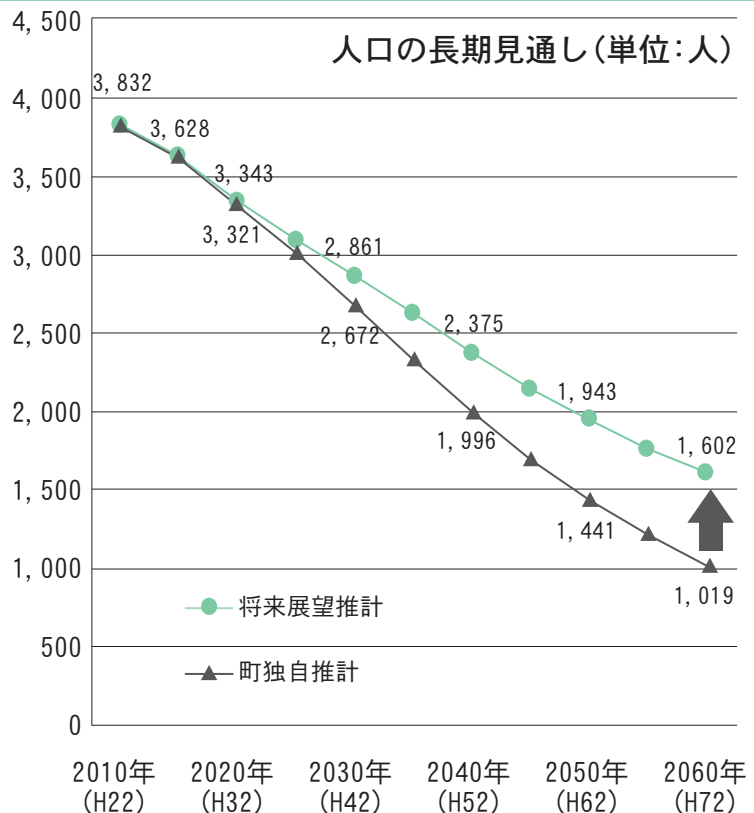
**2030年までに半減**

- ・若者及び高齢者の転出の抑制
- ・子育て世帯の転入促進

### 【目指すべき姿】

**2060年に1,600人**

以上の人口を確保



# まち・ひと・しごと創生総合戦略




平成27年度から5年間の目標と施策の基本的方向、具体的な施策、成果目標を

## 基本目標1：産業の振興により安定した雇用と活気を創る

【基本指標】 農業経営体数：200経営体（H31）

### 【基本的方向】

基幹産業である農業の振興や、地域の優位性でもある豊かな自然と観光資源を活かした産業振興を図り、若い世代にとって「魅力」や「やりがい」のある仕事を創出し、安定した雇用を確保します。

具体的な施策	主な事業	成果目標（KPI）※
(1)農業の振興と担い手の育成・確保	・農業の担い手に対する支援 ・農業体験や農業研修機会の提供、相談体制の充実 ・農家負担軽減対策と生産基盤の計画的な整備	新規就農者数 5年間で10人 
(2)林業の振興と担い手の育成・確保	・林業事業者、林業従事者の育成確保と技術向上 ・林業への理解や親しみを促す機会の提供	林業従事者数 5人（H31） 
(3)商工業の活性化と起業支援	・商工業の担い手に対する支援 ・起業に対する支援 ・商工関係団体への継続した支援	新規開業事業者数 5年間で5件
(4)特産品のブランド化、販売促進	・特産品のブランド化、販路拡大への支援 ・農畜産物の付加価値を高める取り組みへの支援	新商品研究件数 5年間で5件 



※KPI：Key Performance Indicatorの略 目標の達成度合いを計る数値目標

## 基本目標2：地域の魅力を発信し、交流・滞在・移住の流れを創る

【基本指標】 年間観光入込客数：42,000人（H31）

### 【基本的方向】

広大な自然や豊かな農産物など、本町の優れた地域資源を町内外に広く発信し、観光客など交流人口の増加を図るとともに、移住定住を促進し、新しいひとの流れを創出します。また、広域連携事業等を通じて、近隣市町村等との連携を深めていきます。

具体的な施策	主な事業	成果目標（KPI）
(1)和寒らしさの積極的な情報発信	・ホームページやSNS（フェイスブック等）を活用した情報発信 ・地域情報や移住相談窓口体制の充実	Wi-Fi7フリースポット箇所数 10か所（H31）
(2)地域の特性を活かした観光施設の整備とイベント支援	・道北（天塩の国）の玄関口「塩狩峠」を活かした新たな観光振興の展開 ・体験・滞在型観光の推進によるリピーターづくり、特色あるイベント開催支援と交流人口拡大 ・広域連携による観光の推進	観光客入込客数 5年間で200,000人 
(3)移住定住事業の推進 	・お試し暮らしのサポート ・住まいの確保と改修への支援 ・介護、医療従事者の確保・支援 ・地域おこし協力隊制度（わっさむ担い隊）の活用	移住体験・移住相談者数 5年間で100人 住宅整備による定住件数 5年間で50件 わっさむ担い隊採用者実数 5年間で4人
(4)交流ネットワークの拡大	・ふるさと会との連携の強化 ・ふるさとまちづくり応援寄付（ふるさと納税）を活用した「わっさむファン」づくりの推進 ・札幌自由が丘学園三和高等学校との連携・支援	ふるさと納税件数 5年間で4,000件
(5)連携による持続可能な地域の創造	・国、道、市町村との連携 ・都市との交流 ・官民連携、大学など教育機関との連携	新規連携事業数 5年間で5件

# (概要版)



まとめたものです

## 基本目標3：結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境を創る

【基本指標】 出生数：5年間で100人 婚姻数：5年間で30組

【基本的方向】

若い世代の「結婚して子どもを産み育てたい」という希望をかなえるため、結婚・妊娠・出産・子育てにおける切れ目のない支援をおこない、安心して子どもを生み育てられる環境づくりに取り組みます。



具体的な施策	主な事業	成果目標 (KPI)
(1)出会いと結婚の応援	・ 独身男女の出会いの場の創出	ツアー・イベント開催数 5年間で5回
(2)妊娠・出産・子育てへの切れ目のない支援	・ 母子保健医療の充実 ・ 子育て世帯の経済的負担軽減施策の推進 ・ 地域子育て拠点活動・学童・保育サービスの充実	出生数 5年間で100人 子育てサロン利用者延べ人数 5年間で10,000人
(3)次世代を担う子どもの教育の充実 	・ 学習環境整備と学習サポートの充実 ・ 外国語教育の充実と国際交流事業の継続 ・ 教育における保護者等の負担軽減対策 ・ 高校、大学への通学支援とUターン制度の創出 ・ スポーツ施設の整備と活動促進 ・ 近隣市町村と連携したスポーツ研修機会の提供	中学生の海外研修参加者数 5年間で100名 スポーツ少年団加入率の維持 75% (H31) 

## 基本目標4：安全で安心して住み続けられる町を創る

【基本指標】 住民基本台帳人口：3,350人 (H31)

【基本的方向】

職業や年齢に関わらず、誰もが安全で安心して住み続けられるまちづくりを進めるとともに、職業や立場を問わず、町内の様々な世代が交流し、人や企業・団体、町の協働によるまちづくりを推進します。

具体的な施策	主な事業	成果目標 (KPI)
(1)地域コミュニティの活性化	・ 自治会活動の維持と世代間交流の充実 ・ 町民主体の町づくり活動への支援	防災に関する訓練・研修会の開催 5年間で延べ12自治会  元気づくり支援事業活用件数 5年間で20件
(2)高齢者が元気なまちづくり 	・ 高齢者の集い・憩いの場の整備 ・ 高齢者世代の技術の活用、就労支援 ・ 介護予防、総合相談体制の充実	地域サロン設置数 4か所 (H31年度)  65歳以上の要介護認定率の抑制 16% (H31)
(3)安全安心で快適な暮らしへの支援 	・ 地域公共交通の維持と買い物等の交通確保 ・ 生活環境の整備 ・ 安全で安心な暮らしの確保	町営バス年間利用者数 5年間で30,000人 バリアフリー化達成率 96% (H31) 高齢者見守り通報装置設置台数 70世帯 (H31) AED設置箇所数 22か所 (H31)





和寒町成人式が1月10日（日）に公民館で挙行され、出席した32名の新成人の門出を祝いました。

式典では、奥山町長から「失敗を恐れず、勇気を持って」と激励のメッセージが贈られ、町交通安全少年隊から「交通事故のない社会を」と呼びかけがありました。

式典終了後には実行委員会主催の祝賀パーティーがおこなわれ、和寒まち興しの会の渡邊代表から祝い酒が贈呈されました。

新成人の皆さんは、久々に会った同級生とお酒（？）を交わしながら楽しいひとときを過ごしていました。



町民憲章を朗唱する宮澤さん



成人の誓いを述べる村岡さん



坂本選管委員長から記念品を受け取る川島さん



交通安全少年隊から新成人へ交通安全の呼びかけ



渡邊代表から祝い酒を受け取る西本さん



# 和寒消防出初式

1月8日（金）午後1時からサイレンを合図に、平成28年和寒消防出初式が挙行されました。

消防団員が役場庁舎前に整列、団長挨拶のあと、和寒神社で今年1年間の無火災を祈願し、市街地区内での火災予防パレードと役場前での分列行進がおこなわれました。

式典では、功績章をはじめ18名の方々が表彰されました。



退 団 者 感 謝 状	元副分団長	石上 恵三 <small>（敬称略）</small>	団員	中山 讓治	団員	三上 益由	団員	坂本 裕行	団員	宮崎 和博	団員	池田 佑介	団員	岡口 敦史	団員	上口 卓磨	◎五年勤続	後援会理事	中塩みち子	◎十年勤続	団員	佐藤 伸二	◎十五年勤続	部長	郷 敦司	◎二十年勤続	班長	真鍋 時男	◎二十五勤続	副分団長	西本 祐己	功績章	副団長	杉澤 茂	分団長	川嶋 幸男
----------------------------	-------	-------------------------------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	-------	-------	-------	-------	----	-------	--------	----	------	--------	----	-------	--------	------	-------	-----	-----	------	-----	-------

## 保護者の皆さまへ お子様が安全にスマートフォンを利用するために

満18歳未満のお子様スマートフォンを利用させる場合は、保護者の方は次の点に注意してください。

- (1) 適切にインターネットを利用させる  
 トラブルや事件に巻き込まれないよう、スマートフォンの使い方などインターネットに関する知識、情報モラルやコミュニケーション能力を親子で身につけることが重要です。
- (2) 家庭のルールを作る  
 適切な生活習慣が身につけられるように、お子様と一緒に話し合っ我が家のルールを作りましょう。「利用時間は夜9時まで」など、ルールは具体的に決めましょう。
- (3) フィルタリングなどを設定する  
 「フィルタリング」は、知識が十分でないお子様が、不用意に違法・有害サイトにアクセスしないよう制限する機能です。子供たちが事件・事故に巻き込まれないために、「フィルタリング」を必ず設定してください。



**お問い合わせ**  
 総務省北海道総合通信局 情報通信部電気通信事業課  
 TEL 011-709-2311（内線4706）

# 所得税及び復興特別所得税の確定申告がはじまります ～確定申告は自分で作成してお早めに～

平成27年分の所得税の確定申告が2月16日（火）から下記会場で始まります。期限間近になりますと、大変混雑し、長時間お待ちいただくこともあります。申告書はできるだけ自分で作成し、早めに提出してください。

## ■申告日時・会場

会 場	期 間	受付時間
名寄税務署	2月16日（火）～3月15日（火）	午前9時～午後5時
町民センター1階子供会室	2月16日（火）～3月14日（月）	午前9時～11時 午後1時～4時

申告書は、国税庁HP【[www.nta.go.jp](http://www.nta.go.jp)】の確定申告書等作成コーナーで作成することができます。

### 税金が戻る方

- ・家屋を住宅借入金等で新築、購入または増改築等をした場合
- ・多額の医療費を払った場合 など

### 確定申告が必要な方

- ・給与収入金額が2千万円を超える方
- ・2ヶ所以上から給与を受けている方
- ・事業所得、不動産所得などがある方
- ・年末調整をしていない方

### 要介護認定を受けている方

・介護保険法の要介護認定により普通障害控除の対象となる場合があります。新たに控除を受けるためには認定書を申告会場にお持ちください。

担当：保健福祉課介護保険係（TEL 32-2000）

### 申告に持参するもの

- ・印鑑
- ・確定申告書
- ・収入や経費を証明できる書類（源泉徴収票、収入内訳書）
- ・各控除証明書（生命保険料、地震保険料、国民年金保険料等）
- ・医療費控除の領収書（平成27年中に支払ったもの）

○還付申告：通帳

（預金口座がわかるもの）

○納付申告：口座使用印鑑

（新規口座振替をする場合）

### 医療費控除を受ける方

- ・対 象 期 間：平成27年1月1日から平成27年12月31日に支払った医療費
- ・対 象 者：本人や生計を一にするご家族
- ・控除の対象となるもの：医師または歯科医師による診療または治療の対価 など  
※医療費控除を受ける際は「医療費の明細書」を作成し、添付します。用紙は役場住民課に用意してありますので、ご記入のうえ、確定申告当日にご持参ください。



### ◆医療費控除額の出し方

$$\text{医療費控除額} = \text{支払った医療費の合計額} - \text{保険金などで補てんされる金額※1} - 10万円※2$$

（限度額200万円）

※1 高額療養費、高額介護合算療養費や生命保険契約などで支給される入院給付金など

※2 所得金額が200万円未満の人は所得の5%の金額



## ■以下の誤りにご注意ください

### 【一時所得の申告漏れ】

・生命保険の満期などを確認してください

### 【医療費控除の計算誤り】

・インフルエンザの予防接種費用など控除の対象にならないものもあります

### 【配偶者特別控除の適用誤り】

・年末調整から配偶者の所得が変更になった場合など注意してください

## ■改正事項（平成27年より適用）

### 【住宅ローン控除の適用期限の延長】

適用期限

改正前

平成29年12月31日までに居住の用に供した  
場合



改正後

平成31年6月30日までに居住の用に供した  
場合

e-Taxに関する情報は、e-Taxホームページ [www.e-tax.nta.go.jp](http://www.e-tax.nta.go.jp)

税に関する情報は、国税庁ホームページ [www.nta.go.jp](http://www.nta.go.jp)

確定申告に関する問い合わせは、役場住民課税務係（TEL 32-2422）または  
名寄税務署（TEL 01654-2-2157）までご相談ください。

## ウィンタースポーツ 和寒の中高生が活躍 ～5選手が全国大会へ～

### 第48回北海道中学校スキー大会

#### ○クロスカントリースキー（1/13～14）

和寒中学校から6名の選手が出場し、村上伊吹さん（3年）がクラシカル4位、フリー13位に入賞。

瀬川結貴さん（3年）がクラシカル6位に入賞し、全国大会への切符を手に入りました。

また、他に出場した辻あすかさん（3年）、松村美緒さん、鬼頭くるみさん、村岡来玖さん（2年）も力走を見せました。次回の活躍に期待です。

#### ○アルペンスキー（1/15～16）

和寒中学校から前鼻弥優さん、前鼻杏実さん（1年）がジャイアントスラロームとスラロームの2種目に出場し、全道の強豪選手に挑みましたが、残念ながら決勝進出はなりませんでした。

### 第46回北海道中学校スケート・アイスホッケー大会

#### ○スピードスケート（1/8～10）

和寒中学校から藤井達矢さん（2年）が1500mに出場し、多くの選手と競いながら見事予選を突破して20位となり、全国大会への切符を手に入りました。

### 第68回南・北北海道高等学校スキー競技選手権大会

#### ○クロスカントリースキー（1/16～17）

和寒出身の2名が出場し、酒井結衣さん（富良野高3年）がクラシカル2位、フリー4位に入賞。十川涼矢くん（恵庭南高1年）がクラシカル、フリーとも2位に入賞し、全国大会への切符を手に入りました。



クロスカントリー競技に出場した6選手と指導者



村上 伊吹さん



瀬川 結貴さん

## 平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

子どもを取り巻く社会環境、生活様式が大きく変化する中、子どもの体力・運動能力の低下が指摘されています。そこで文科省では、平成20年より小学校5年生及び中学校2年生の男女を対象に、現状を把握しその改善を図るために「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」を毎年実施しています。調査種目は、実技調査が握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・20メートルシャトルラン（中学2年生は、持久走との選択制）・50メートル走・立ち幅とび・ソフトボール投げ（中学2年生は、ハンドボール投げ）の8種目と、生活習慣や食習慣、運動習慣なども調査しています。

今年度の結果は、11月11日に文科省から公表されました。それによると、本道の子どもたちの体力・運動能力は、依然として全国平均を下回っているものの、実技では、小学校男女の「握力」「ソフトボール投げ」、中学校男子の「握力」で全国を上回り、前年度に比べ全国との差が縮まっていることが明らかになりました。



本町の小・中学校の児童生徒の結果は、以下の通りです。

まず小学校男子は、「20メートルシャトルラン」を除いて全国と同程度、または全国より上回っていました。特に、「握力」や「長座体前屈」「反復横跳び」「立ち幅跳び」「ハンドボール投げ」は大きく上回り、体力及び運動能力の高さを示しました。

女子は、「上体起こし」「20メートルシャトルラン」「50メートル走」こそ振るいませんでしたが、「握力」「長座体前屈」「反復横跳び」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」は全国より上回り、特に「長座体前屈」は大きく上回りました。また、児童質問紙では、「運動やスポーツをすることが好き」「やや好き」と回答した児童が全国と同程度でした。

一方中学校男子は、全ての種目で全国を上回り、特に「上体起こし」では大きく上回りました。女子は、「長座体前屈」と「ハンドボール投げ」で全国を上回りましたが、その他の種目では全国・全道を下回る結果となりました。しかし、生徒質問紙では、「運動やスポーツをすることが好き」「やや好き」と回答した生徒が全国を上回り、今後の伸びに期待ができる結果となりました。



以上の結果から、本町の児童生徒の体力・運動能力は「全国と同程度」と捉えることができます。このことは、児童生徒が日頃より運動に親しんでいることが好成績につながったと考えられ、特に各家庭において、学校と一体となった運動習慣を含めた生活習慣の確立に向けた取組みの結果と言えます。



体力は、あらゆる活動の源として、健康の維持のほか、意欲や気力の充実にも大きくかわり、子どもの時期からしっかりと身に付けさせることがとても重要です。そのため小・中学校においては、体育授業の改善は勿論のこと体力向上を目指した「1校1実践」の取組、歩数計を使った実践に取り組んでいます。また、教育委員会でも「わっさむフレンドパーク」を始めとして、様々な事業を通して体力向上をサポートしています。

今後も、子どもたちに、学校の教育活動や家庭生活を通じて、運動や外遊び、スポーツの楽しさを実感させ、運動習慣の定着や生活習慣の改善をご家庭とともに図っていきたいと考えていますので、よろしくお願ひいたします。

お問い合わせ：教育委員会庶務学校教育係 TEL 32-2477

## 選挙管理委員会委員長、職務代理者決まる

任期満了に伴い選挙管理委員会委員が改選され、12月24日開催の委員会で互選により下記のとおり委員長等が選出されました。（敬称略）

委員長 坂本 廣志（南町）

職務代理者 茶円 宥正（西町）

委員 森本 岸子（三笠）

委員 山住 浩（中和）



# まちのニュース カメラアイ ～地域の問題をお届けします～



12/21  
(月)

## 中学生と和寒の未来を考える

和寒中学校2年生35名と奥山町長が意見を交わす「和寒町の未来を考える会」が開催されました。

生徒たちから見る、和寒町の良い面、悪い面、未来の姿、これから発展していくためにはどのようにすれば良いかなどについて話し合われました。

生徒たちが将来の夢について語ると、町長からは夢を実現する方法が伝えられるとともに、「卒業後それぞれの道に進んでも、和寒出身だと自慢できるようなまちにしていきたい」と生徒たちに話していました。



11/20  
(金)

## それぞれの思いを発表

三笠山大学の学生による主張発表会が開催されました。

17回目となる今回は、4名の学生がそれぞれの人生での思い出や趣味をとおして経験し感じたことについて、思いの主張をおこないました。

主張発表後は忘年会がおこなわれ、学生たちは歌と踊りを楽しみながら交流を深めました。



1/9  
(土)

## スキーの技術を学んだ4日間

和寒東山ジュニアスキー教室(教育委員会主催)が年長児と小学1年生を対象に1月9日から4日間、昼の部と夜の部に分けておこなわれました。

33名の子どもたちは、指導員の安全で丁寧な指導でメキメキと上達。「上手に滑れるようになってうれしい。」と喜びの声があがっていました。

スキー場は12月26日にオープン。ロッジも改修され、より利用しやすくなりましたので、今シーズンも皆様のご利用をお待ちしています。



12/15  
(火)

## 奥の深い短歌の世界は楽しい

北の雲短歌会の自主企画による公民館講座「短歌入門講座」が公民館で開催されました。

道新文化センター短歌入門講座等で講師を務める西勝洋一氏(旭川在住)を招き、短歌についての講話や参加者がつくった短歌の添削などをおこない、五・七・五・七・七による奥深い短歌の見識を深めました。



1/12  
(火)

## 110番 通報訓練

「110番の日」通報訓練が町民センターでおこなわれました。

この日は交通安全少年隊11名が参

加し、和寒駐在所の長井所長と藤村巡査長の指導で、不審者に声をかけられたとき等の通報訓練と、事件が起きたときに警察の鑑識がおこなう指紋と足跡の採取について学びました。長井所長は「どんな状況でも、冷静になることが大切。事件や事故を目撃したときには和寒駐在所(電話32-2110)まで連絡してください」と参加した隊員に指導しました。



12/22  
(火)

## サンタさんがやってきた

保育所に、若くてイケメンなサンタさんがやってきました。子どもたちは一人ひとりプレゼントを受け取り、中身を見る前にしっかりとお礼のごあいさつができましたよ。

サンタさん、来年もまた来てね～!



# 図書館へ行こう!

## 話題の新着本

『ユートピア』 湊かなえ/著  
海辺の町で出会い、ボランティア基金「クララの翼」を設立した3人の女性たち。ささいな不協和音から、やがて隠された事件が姿を現す。心理ミステリ。



『ブルーアウト』 鈴木光司/著  
和歌山県串本町のダイビングショップで働く女性ダイバー水輝のもとを、トルコ人青年が訪れる。彼の目的は、125年前、祖先を乗せた軍艦「エルトゥールル号」の遭難現場である物を探すことだった。



『天下人の茶』 伊東潤/著  
現世の天下人・秀吉と心の支配者・利休の相克。千利休の志を継ぐ4人の弟子の生き様を通し、究極の美を求めた男・千利休の死の謎を解き明かす時代長編。



『わたしたちの、小さな家』 水沢秋生/著  
片倉希は高台の上にある古い二階家に、翻訳家の祖母と二人で暮らしている。平凡で平穏な日常を送る希だが、彼女を探す男の出現をきっかけに大きな変化が…。零れ出す怪異、侵蝕される日常。



『ロスト』 呉勝浩/著  
「これは営利誘拐だ」無断欠勤の村瀬梓が勤めるコールセンターにかかってきた犯行電話。身代金は1億円、輸送役は100人の警官。なぜ、家族ではなく、会社にかけてきたのか。警察と関係者たちは犯人に翻弄されていく…。



『決戦！三國志』 木下昌輝・天野純希/著  
周瑜公瑾は旗艦の楼の上に立ち、対岸の烏林にじっと目を凝らしていた。炎は東西から吹きつける強風に煽られ、密集した敵の船団の中で燃え広がっている…。



### 古本リサイクルまつり開催

日時 2月20日、21日  
午前10時～午後6時  
場所 図書館視聴覚室

●古い本の中から、関心のある本を探してみませんか？そのお手伝いを図書館がいたします！

※不要本の受付は2月17日までです。詳しくは図書館までお問い合わせください。

### 今月のBEST本 (12月の貸出回数上位本)



『透き通った風が吹いて』 あさのあつこ/著  
高校3年生の夏。野球部を引退したばかりで、未来が見えずにいる溪哉は、ある日偶然、道に迷っていた美しい女性・里香を案内することになる。



『墓標なき街』 逢坂剛/著  
百舌と呼ばれた殺し屋に関する過去の事件と、武器輸出に関わる商社と政権の癒着。

### 2・3月のイベント情報

- 2/13 14:00～ おはなし会
- 2/20 14:00～ ポコ・ア・ポコおはなし会
- 2/27 14:00～ おはなし会
- 3/5 14:00～ おはなし会
- 2/20(土)・21(日) 古本リサイクルまつり



### 2月の特集コーナー 「バレンタイン特集」

手作りチョコやかわいいお菓子のレシピ本、ラッピング本のほか、バレンタインやチョコレートの歴史などがわかる本の特集です！



読み聞かせボランティア「ポコ・ア・ポコ」メンバー募集中！くわしくは図書館まで

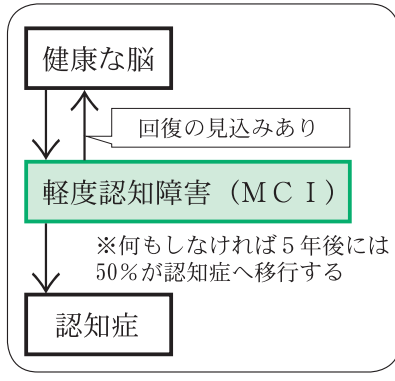
# 健康メモ

## 軽度認知障害を知ってあこう

最近の研究では認知症を発生するずっと以前から、脳の機能は少しずつ低下していることがわかっていきます。認知症を発生する前段階のことを『軽度認知障害（以下MCI）』と言います。

### 【MCIとは…】

MCIは脳が健康な状態と認知症になった状態のはさまにあります。MCIは何もしないと5年後には半数が認知症へ移行するとされていますが、健康な脳に回復する可能性もあると言われています。



MCIの段階で認知機能の低下にいち早く気づき、症状の進行を防ぐことが大切です。

### 【MCIの症状】

- 代表的な症状は以下のようになります。
- ・同じことを何度も言う
  - ・馴染みある物の名前が出てきにくい
  - ・約束を忘れる
  - ・好きなことをしなくなる
  - ・いつもしていたことを理由をつけて休む
  - ・いつもできていた家事に時間がかかる



こうした症状が見られ、以前とは少し様子が変わってきているが、日常生活では特に支障のない状態にあります。

### 【MCIかな？と思ったら】

自分自身でMCIを疑ったり、家族から指摘された時には、まず主治医や専門医に相談してみましょう。

ただ、MCIと診断されても服薬治療の対象にならないこともあり、その場合、自身の取り組みで脳を活性化させることが重要となっていきます。

### 【脳を活性化して認知症を予防しよう！】

認知症予防のためには運動が効果的と言われていますが、運動と同時に頭を使い、声を出すようにすると、更に脳を活性化すると言われています。

#### ● 取り組みの例

- ・散歩しながら引き算を声に出す
- ・イスに座って足踏みしながら3の倍数で手拍子
- ・歌に振付をつける



実施の際はケガや転倒に十分注意しましょう。継続のコツは、一人でではなく仲間をつくり、続けられていることや楽しさを共有することです。

町では認知症予防の取り組みを支援しています。また、保健福祉センターで月2回『楽笑体操教室』を開催していますので、まずはお気軽にご参加ください。

保健師 塚崎 優希

## マイナンバーの利用が始まりました

1月から、行政手続きの一部でマイナンバーの記載が必要になりました。手続きの際は、通知カードと身分証明書（運転免許証など）、または個人番号カードをお持ちください。



### 医療・介護・福祉

国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、障がい福祉サービス、自立支援医療、生活保護など

### 子ども

児童手当、児童扶養手当、保育所入所申込、未熟児養育医療、母子手帳など

### 暮らし・税

転入・転出・転居、町営住宅入居、固定資産税減免申請など  
※確定申告は来年から

## 自衛官等募集

受験種別	応募資格	受付期間	試験日
自衛官候補生（男子）	18歳以上27歳未満（採用月の1日現在）	受付中～2月15日（月）	平成28年2月21日（日） または2月22日（月） ※いずれか1日

お問い合わせ：自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所 TEL 01654-2-3921 または役場総務課 TEL 32-2421

# 年 金 あ れ こ れ

## ～あなたの年金を増やしませんか～

### ■付加年金とは

国民年金第1号被保険者の方と国民年金に任意加入されている65歳未満の方は、定額保険料（平成27年度は15,590円）のほかに付加保険料を納付すると、老齢基礎年金を受給するときに上乗せして付加年金を受給できます。また、国民年金保険料と同じく全額が社会保険料控除の対象となります。

#### ○付加保険料

月額400円

【例】20年間（240月）付加保険料を納めた場合  
400円×240月＝96,000円

注）農業者年金の加入者は、必ず付加保険料を納付しなければなりません。

#### ○付加年金額

年金額＝200円×付加保険料納付月数

受給できる付加年金額は

200円×240月＝48,000円（年額）

毎年、老齢基礎年金額に上乗せされます。

**2年間で、納付した付加保険料相当分の年金を受け取ることができます。**

### ■追納制度とは

免除された保険料は、10年以内であればさかのぼって納付（追納）することができます。

保険料免除期間は、老齢基礎年金の受給資格期間には算入されますが、保険料を納めた場合と比較して低額になります。また、学生納付特例期間と若年者免除期間は年金額には反映されません。追納することで、免除された期間は保険料納付済期間として扱われ、将来、より高額の老齢基礎年金を受給することができます。

#### ○追納する保険料

保険料の免除を受けた月の属する年度の初日から3年以内に追納する場合は当時の保険料額ですが、それ以上経過しているときは加算額が徴収されます。

※不明な点や手続きについては、役場お客さま窓口係または旭川年金事務所にお問い合わせください。

■お問い合わせ：住民課お客さま窓口係 TEL 32-2500

# こ れ か ら の 家 庭 教 育

## ～子供をやる気にさせる一言～

勉強をやりたくない子どもにしびれを切らした大人が、「宿題やったの!？」などと言おうものなら、子どもは待ってましたとばかりに、「今やろうとしたのに!あ～あ、今のでやる気なくした!」と、こんなやり取りをしたことはありませんか?こんな時、親はどのような対応をしたら良いのでしょうか。



### 子どもへの語りかけを「評価」から「承認」に変える

「こんなことから（あなたは）成績が悪いのよ。」「（あなたは）いつになったら勉強するの!？」——こんなふうに、相手（子ども）を主語にし、親からの評価を告げる話し方は、「親に認めてもらえる行動をとらないと、悪い評価を下される」という不安を引き起こすだけです。たとえほめたとしても、「評価」のニュアンスがつきまといます。

一方、「今日のできごとを話してくれて、（私は）良くわかったよ。」「勉強してないみたいだけど、（私は）いつやるのか楽しみだよ。」など、親が感じたことを伝える話し方をすれば、子どもは自分自身や自分の行為を「承認」されたと受け止めます。子どもは自分の存在に自信をもつことができ、自ら行動を起こすことにつながるのではないのでしょうか。そして親を信頼する気持ちも強まるでしょう。

前者の言い方を「YOU（ユウ）メッセージ」、後者の言い方を「I（アイ）メッセージ」と言いますが、誰よりも大切なわが子だからこそ、よい方向に導く話し方を心がけたいものです。今日から、Iメッセージを心がけてみてはいかがでしょうか。



## 戸籍の窓口

<b>■人の動き</b>		12月末現在	
人口	3,605人	(△11人)	
男	1,663人	(△4人)	
女	1,942人	(△7人)	
世帯数	1,718戸	(△2戸)	
( ) は前月比			
出生	1人	死亡	7人
転入	3人	転出	8人

### ■たんじょうおめでとう

あかちゃん	おとうさん	住所
	おかあさん	
井口 結音ちゃん	貴道・優芽	西町

### ■お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
金谷 朋彰さん	30歳	中和
水谷 節子さん	89歳	三笠
満月 英一さん	76歳	東町

## 自動車税の住所変更をお忘れなく

■引っ越しで住所が変わったときなどは、運輸支局で変更登録をしてください。次の場合は運輸支局で登録手続きが必要です。

- ・住所が変わったとき (変更登録)
- ・自動車を売買したとき (移転登録)
- ・自動車を 사용하지なくなったとき (抹消登録)

平成28年度の自動車税納税通知書を確実にお届けするために、3月中に手続きをお願いします。

■変更登録が間に合わないときは…札幌道税事務所にご連絡いただくか、道税ホームページから自動車税の住所変更手続きが可能です。お問い合わせ

札幌道税事務所自動車税部 TEL 011-746-1197

## ご寄付ありがとうございました

### 和寒町

- ▼絵本 保育所に  
濱田 敏史さん (菊野)
- ▼10万円 和寒町の救急・救命事業に  
金谷 浩子さん (中和)
- ▼クリスマスケーキ 保育所・こども館に  
近藤グループ[(株)近藤組・(株)コンドー興産・(株)H&M]の皆さんから
- ▼ふるさとまちづくり応援寄付金 (ふるさと納税)  
12月分 33件 計 81万5千円

### 社会福祉協議会

- ▼10万円 亡長男の葬儀に際し  
金谷 浩子さん (中和)
- ▼3万円 亡母の葬儀に際し  
水谷 忍さん (剣淵町)
- ▼5万円 亡長男の葬儀に際し  
佐藤 豊光さん (三笠)

### ＝寄贈(芳生苑)＝ タオル他

- ▼全日本玉入れ協会 会長 裊田道悟さん (西町)
- ▼伏見 豊治さん (中和)
- ▼株式会社 金子精肉店 (南町)
- ▼有限会社 豊和産業 (三笠)
- ▼海端 實さん (三笠)
- ▼玉手 雅夫さん (西町)

### ＝慰問(芳生苑)＝

- ▼草花の会 (押花作品展示)
- ▼睦月ボランティア
- ▼ボランティアクラブ 年賀状配布慰問
- ▼喫茶店ルームボランティア

### お詫びと訂正

広報わっさむ 1月号11ページで、下記のとおり誤りがありましたので訂正し、お詫び申し上げます。

- 和寒町への佐藤孝さんからの寄付額が、正しくは「10万円」でした。
- 合田雪菜ちゃんの住所が、正しくは「西町」でした。

## 公共機関電話番号

和寒町役場 (代表)	32-2421	和寒町教育委員会	(北町)	32-2477
お客さま窓口 (1階)	32-2500	公民館	(西町)	32-4646
住民課 (1階)	32-2422	図書館	(三笠)	32-4470
産業振興課 (1階)	32-2423	総合体育館	(西町)	32-2000
農業委員会 (1階)	32-2435	保健福祉センター	(三笠)	32-2242
出納室 (1階)	32-2420	保育所	(三笠)	32-3125
総務課 (2階)	32-2421	こども館	(西町)	32-2103
建設課 (2階)	32-2424	町立和寒病院	(日ノ出)	32-2010
議会事務局 (3階)	32-2436	農業活性化センター		
消防和寒支署 (1階)	32-2119	バス予約 (専用電話)		32-2525
救急・火災の時は・・・	119			

# HELLO-BABY



はじめまして、私の名前は雪花です。  
 私はお姉ちゃんたちと遊ぶのが大好き♡  
 特にすべり台が好きで、お姉ちゃんたちとキャーキャー言いながら遊んでいます！  
 最近はお父さんの作業部屋がお気に入りです。毎日入り浸ってはイタズラをしてお父さんを困らせています(´ω´)★  
 そんな私を皆さんよろしくお願ひします。

せつな  
**竹内 雪花ちゃん** <<H27. 3. 13生まれ>>

松岡 竹内 亮太さん・友美さんの四女

昭和44年12月にオープンした東山スキー場は、古くから聖ヶ丘あるいは三角点スキー場として親しまれていました。このころは他に塩狩国設スキー場や東丘15線の電光ヶ丘、16線の旭ヶ丘、三笠山と多くのスキー場があり、多くの町民がスキーを楽しんでいました。

(西町 小野寺秀夫さん提供)



東山スキー場(昭和32年)

開村100周年記念事業  
**「和寒ふるさと写真館」**  
 に提供いただいた写真をご紹介します



12月28日(月)、北ひびき農業協同組合 西本護代表理事組合長から和寒町に総重量45kgの鏡もちを寄贈されました。

西本組合長からは、「無事に出来秋を迎えられ、生産者の努力と町の支援に感謝しています。平成28年が豊穰の秋を迎えられますよう祈念しています」とごあいさつをいただきました。

## 12月中交通事故状況 (12月末現在)

発生件数	人身	1件 ( 6件)
	物損	14件 ( 98件)
死者	0人 ( 1人)	
傷者	1人 ( 6人)	
道内での死者	9人 (177人)	

( )内は27年累計

交通事故死ゼロ日数 199日

## ■編集後記■

毎年成人式に出た人の名前を聞くたびに、年をとったなあ実感します・・・。

春に高卒で社会人になる人なんて、平成9年生まれですよ！ついこの間のような感じがしますよね(´▽`)ホホ・・・

これからの時代を担う、平成生まれの皆さんの活躍を期待しています。(三)



What's some  
WASSAMU



## 広報わっさむ

発行/和寒町 編集/総務課情報管理係 印刷/文義堂印刷・出版  
 〒098-0192 北海道上川郡和寒町字西町120番地  
 電話 0165-32-2421 (代表) F A X 0165-32-4238  
 ホームページ <http://www.town.wassamu.hokkaido.jp/>



R100